

# 取扱説明書

# SZ-STL

## 大型架台

### お願い

このたびは、オリンパス大型架台をご採用いただき、ありがとうございました。  
本大型架台の性能を十分に発揮させるため、及び安全確保のためご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。  
大型架台使用时には、常にお手元に置いていただき、お読みになったあとも大切に保管してください。

# 目次

<b>1</b>	安全確保のためのお願い	1
<b>2</b>	標準組合わせ	1
<b>3</b>	仕様	2
<b>4</b>	各部の名称および組立て方	3
<b>5</b>	使用法	4
<b>1</b>	SZ-STL-1 組合わせの場合	4
<b>2</b>	SZ-STL-2 組合わせの場合	5

# 1 安全確保のためのお願い

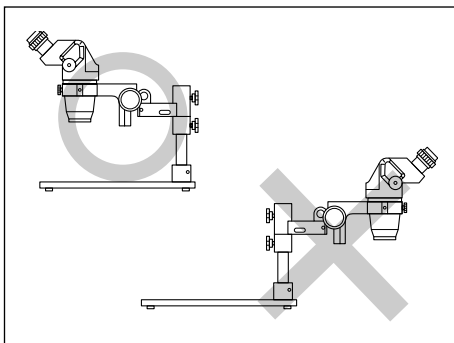


図 1

- (1) 感染のおそれのある試料を観察した場合には、感染防止のため、試料に接触した部位を清浄な状態にしてください。
  - ・ この架台の移動時には、試料が落下し飛散する危険性がありますので、必ず試料を取外してから移動してください。
  - ・ 誤った操作により、試料を破損した場合は、速やかに感染防止措置を行ってください。
  - ・ この架台に組み合わせる付属品により、製品の高さが高くなる場合は不安定となります。転倒の場合に試料落下の危険性がありますので転倒防止措置を行ってください。

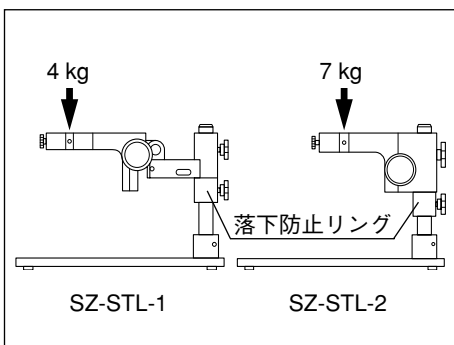


図 2

- (2) 架台を設置する机面上は水平な所(傾き5°以内)でご使用ください。
- (3) アームの向きは必ず○印の図のようにしてください。後向きに取付けると転倒のおそれがあります。(図 1)
- (4) 搭載質量制限 ..... 下記の質量以内でご使用ください。

1) アーム搭載質量(図 2)

SZ-STL-1 ..... 4 kgまで

(写真装置は組み合わせないでください)

SZ-STL-2 ..... 7 kgまで

2) 試料質量(図 3) ..... 5 kgまで

- (5) 鏡体(アーム)の不用意な落下を防止するため、落下防止リングはアーム部と接するよう固定の上で使用ください。(図 2)
- (6) 実装基板等の「静電気」に弱い試料を載せる際は導電マット等を敷いてご使用ください。

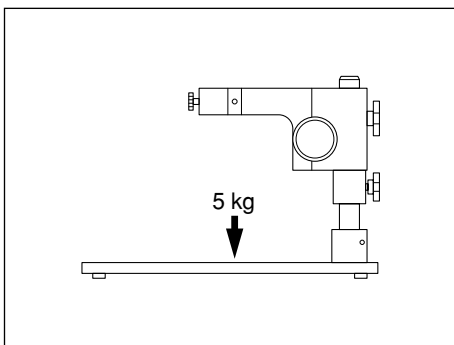


図 3

# 2 標準組み合わせ

組み合わせ名称	モジュール名	数量
大型架台 1 型 SZ-STL-1	大型架台 SZ-STL (六角レンチ付属)	1
	大型架台アーム SZ-STLA (保護キャップ付属)	1
	ボンダアーム SZ2-STB1 (六角レンチ付属)	1
大型架台 2 型 SZ-STL-2	大型架台 SZ-STL (六角レンチ付属)	1
	SZX 架台用アーム SZ2-ST5	1

# 3 仕様

## 1 主寸法

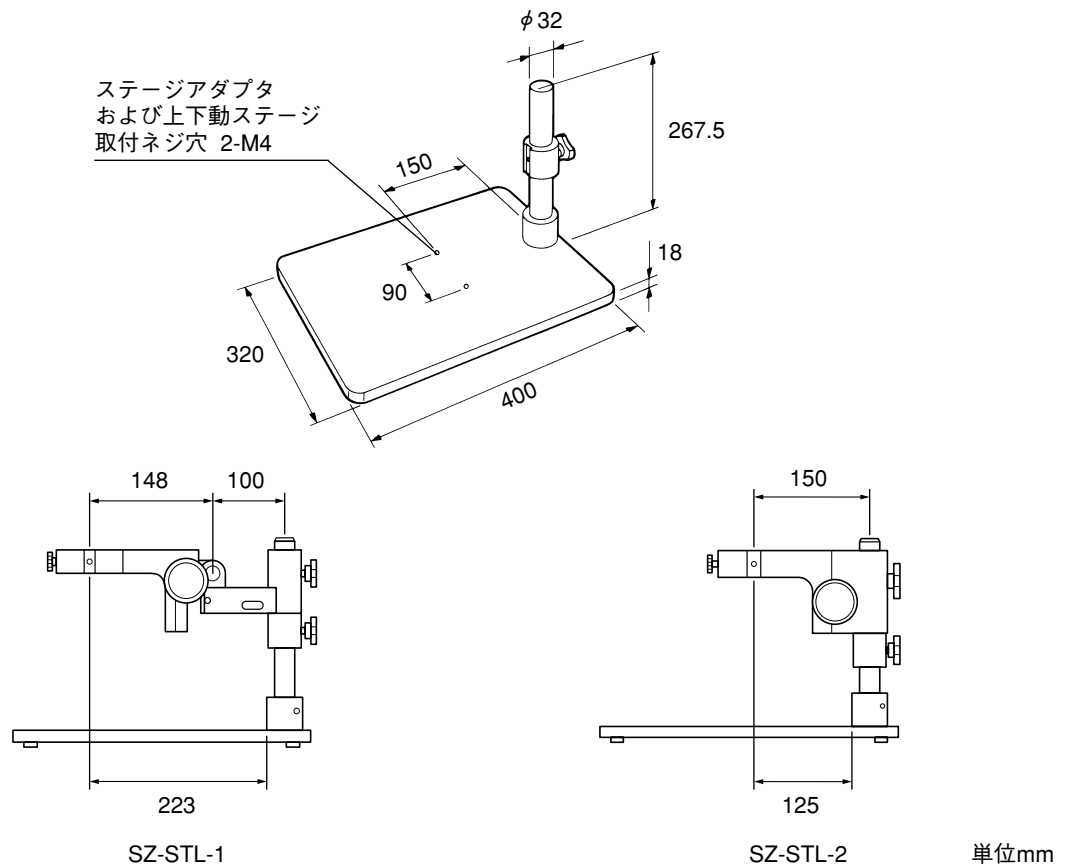


図 4

## 2 取付可能ユニット

- (1) SZ2(SZ)シリーズ、SZX7、SD/SFシリーズの各実体顕微鏡
- (2) SZX9/12はSZ-STLの支柱に直接取付けられますが、重さがあるため安定性に欠けます。写真装置と組合わせて使用しないでください。
- (3) ステージ取付アダプタSZX-STAD-1, SZH-STAD-1  
上下動ステージSZ2-FO
- (4) 傾斜照明装置LSGA(ボンダアームまたはSZX架台用アームに取付可能)

# 4 各部の名称および組立て方

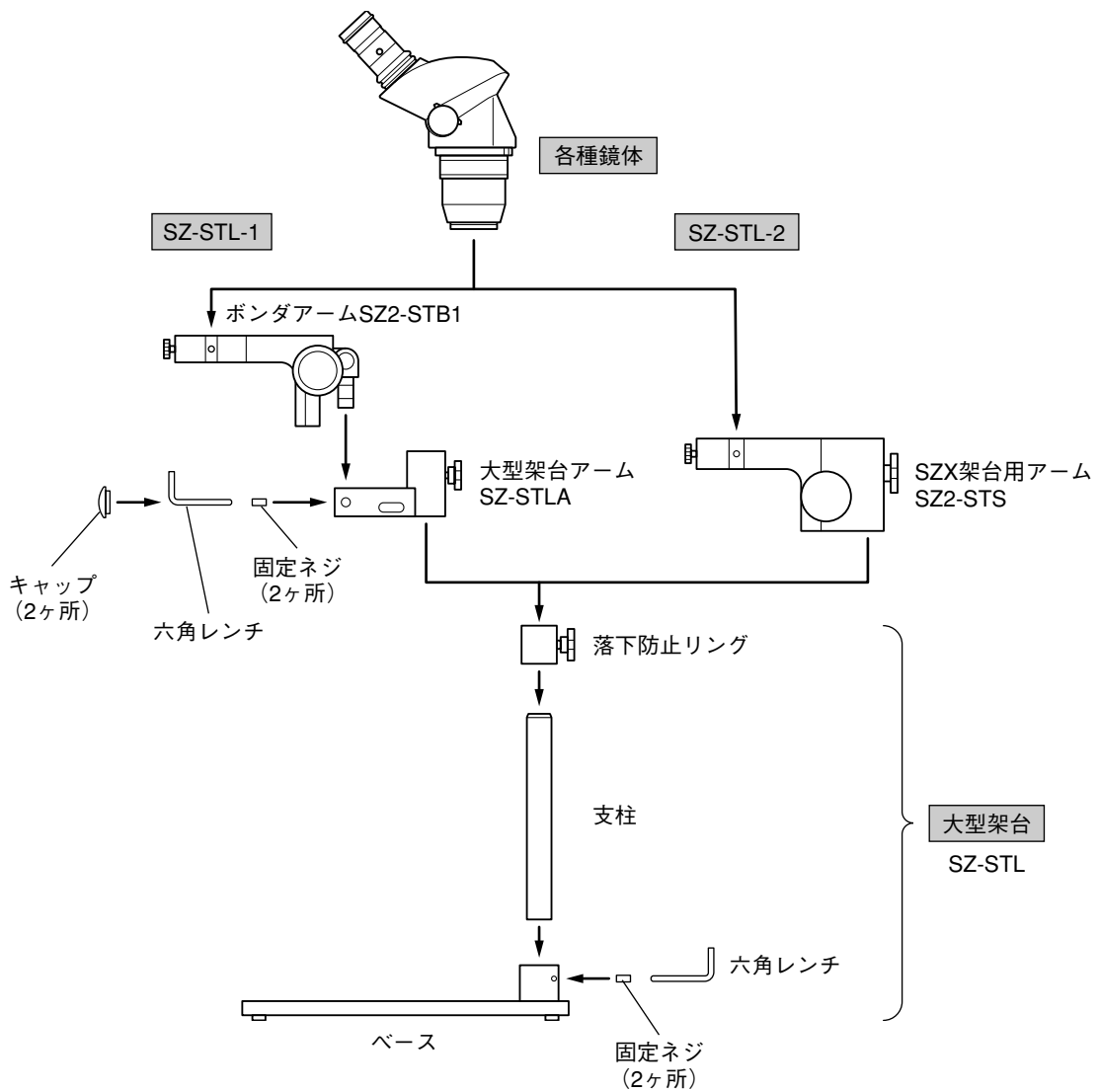


図 5

★支柱およびボンダアームSZ2-STB1の取付けは、付属の六角レンチを使用し固定ネジ(各2ヶ所)をしっかり締め付けて、確実に固定してください。

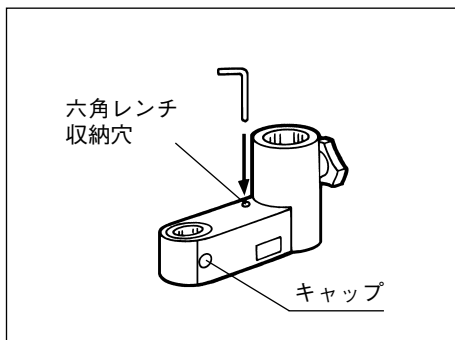


図 6

★SZ-STL-1では大型架台アームSZ-STLAに、取付けに使用した六角レンチを収納できます。(図 6)

★SZ-STL-1では、ボンダアームを大型架台アームに確実に取付けた後、誤操作防止上、保護のために固定ネジの上から付属のキャップを付けてください。(図 6)

# 5 使用法

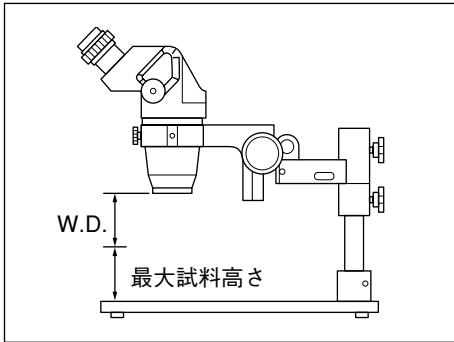


図 7

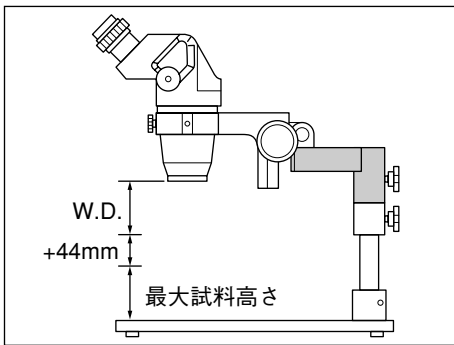


図 8

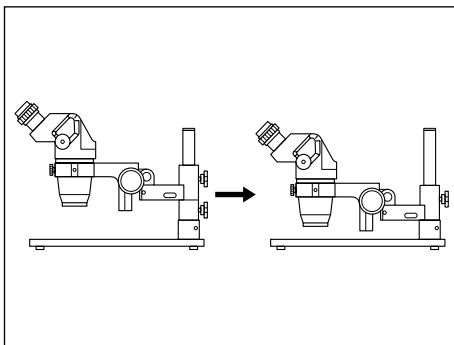


図 9

## 1 SZ-STL-1組合わせの場合

補助対物レンズまたは対物レンズを組合わせたときの最大試料高さ(mm) (図 7)

補助対物レンズ倍率	鏡体 SD/SF, SZ2 (SZ40)	対物 レンズ倍率	鏡体 SZX7
0.5 ×	5	0.5 ×	33
0.75 ×	75	0.75 ×	85
—	114	1 × (APO)	113
1.5 ×	139	1 × (ACH)	130
2 ×	152	1.25 ×	143
		1.5 ×	139
		2 ×	140

- ・ 大型架台アームを逆向きに取り付けることによって最大試料高さをさらに44mm高くすることができます。(図 8)

### 高倍の補助対物レンズを使用する場合

1.5×または2×の補助対物レンズを使用する場合、焦点位置がベース面まで届きません。この場合は落下防止リングを抜き取ってご使用ください。

鏡体が約46mm下がります。(図 9)

- ★この場合、鏡体先端と架台ベース面との衝突に十分気を付けてください。

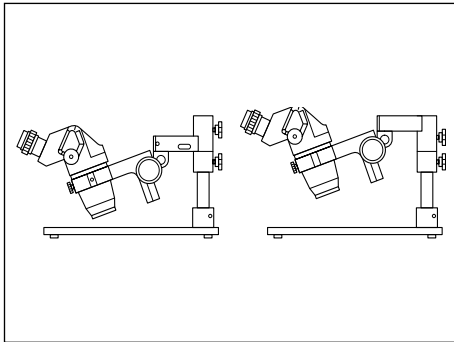


図 10

### 鏡体を傾斜させて使用する場合

ボンダームは鏡体の角度を変えることができます。鏡体を奥側に傾けたいときはボンダームを下側から取付けます。(図 10)

★ボンダームを下側から取付けると鏡体の角度によっては架台と接触します。

角度調節の際には架台と鏡体の衝突に十分に気を付けてください。

★ボンダームの角度調節についてはボンダームの取扱説明書をお読みください。

★ボンダームを下側より取付けた場合固定ネジの緩みによる落下の危険がありますので、固定ネジは確実に締めてください。

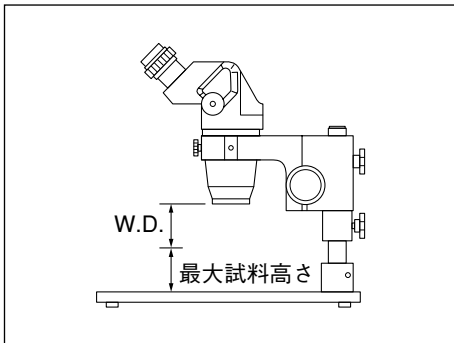


図 11

## 2 SZ-STL-2組合わせの場合

補助対物レンズまたは対物レンズを組合わせたときの最大試料高さ(mm) (図 11)

補助 対物レンズ倍率	鏡体	SD/SF, SZ2 (SZ40)	対物 レンズ倍率	鏡体	SZX7
0.5 ×		使用不可	0.5 ×		使用不可
0.75 ×		30	0.75 ×		40
—		69	1 × (APO)		68
1.5 ×		94	1 × (ACH)		85
2 ×		106	1.25 ×		98
			1.5 ×		94
			2 ×		95

この製品は 2022 年 4 月 1 日より **株式会社エビデント** が製造をおこないます。  
この製品についてご不明な点は、下記のお客様相談センターまたはウェブサイトを通してお問い合わせいただくか、購入された販売店にお問い合わせください。

## 株式会社エビデント



EVIDENT Customer Information Center

**お客様相談センター**

**0120-58-0414** 受付時間 平日 9:00~17:00

※携帯・PHSからもご利用になれます。

E-mail: [ot-cic-microscope@olympus.com](mailto:ot-cic-microscope@olympus.com)

(ライフサイエンスソリューション)

**お問い合わせ**

<https://www.olympus-lifescience.com/support/service/>



(ライフサイエンスソリューション)

**当社ウェブサイト**

<https://www.olympus-lifescience.com>



(産業ソリューション)

**お問い合わせ**

<https://www.olympus-ims.com/service-and-support/service-centers/>



(産業ソリューション)

**当社ウェブサイト**

<https://www.olympus-ims.com>

